

[家族で参加できる体験イベントを開催!]

榎崎智亜が伝えたい スポーツクライミングの楽しさ。

7月30日、日本のスポーツクライミングの第一人者・榎崎智亜選手をゲストに、
Numberとアイディホームがコラボしたスポーツクライミング体験イベントが開催された。

福田剛=文
text by Tsuyoshi Fukuda

深野末季=写真
photographs by Miki Fukano



「僕は小学4年生からスポーツクライミングを始めたのですが、当時の自分が選手と触れ合うことができたらもっと刺激をもらえたと思うので、今日は子ども達にすごいと感じてもらえるようなクライミングを見せたいですし、スポーツクライミングってこんなに面白いスポーツなんだと楽しんでもらえたら嬉しいですね」
見せ場は、すぐに訪れた。初めてスポーツクライミングに触れる子ども達のために競技の説明をしながら、ウォールに手をかけると、斜め上のホールドに向かってジャンプ！あつという間に、ゴールに到達すると、会場から大きな歓声が沸き起こった。フイジカルモンスターTMの異名どおりのクライミングを目の当たりにした子ども達も、さらさらと目を輝かせながら、大きな拍手を送っていた。

初めてのクライミングに戸惑いながらも、必死に手を伸ばし挑戦する姿も見られる。困っている子どもにはさすが榎崎先生がサポートする。
「今回は低学年から中学生まで幅広い学年の子ども達が集まっているので、中にはなかなか登れない子もいましたが、それでも諦めず、楽しそうに挑戦してくれたのが印象的でした」
クライミングに挑む仲間を応援し、ゴールしたらハイタッチを交わし健闘を称え合う。各約1時間、3回にわたる体験会があつと言間に終了した。
「子ども達が頑張っている姿を見て、自分ももっと頑張らないと感ぜました。1回で登れなくても、2回、3回と挑戦する気持ちを普段の勉強や他のスポーツに活かしてもらいたいですし、ぜひ楽しみながらスポーツクライミングを続けてほしいですね」
スポーツクライミングの楽しさを知った子ども達。いつの日かこの日から次の榎崎智亜が誕生するかもしれない。

1 高さ約4mの壁を瞬で登る榎崎選手のクライミングはまさにニンジャ。アクロバティックなクライミングに子ども達は大きな拍手を送っていた。2 イベントに参加した子ども達とハイタッチ。この中から将来プロクライマーが生まれるかもしれない。3 長野から参加した親子。「家族全員でクライミングを楽しんでいます。今日は憧れの榎崎選手に教えてもらえて嬉しかったです」と妹のかりんちゃん

Number × 榎崎智亜選手
家族でスポーツクライミング
体験会

Numberとアイディホームが
アイディホーム株式会社

アイディホームが 子ども達の夢をサポート

強い意志と確かな実力で世界の頂点を極めようとする榎崎智亜選手。その姿が品質と価値にこだわりながら家づくりに挑んできた自社の歩みと重なることから、アイディホームは昨年12月から彼の活動をサポートしています。
今回のイベントも、スポーツクライミングを通じて、子ども達にあとを継いで努力を継続することの大切さを伝えるために榎崎選手、そしてNumberと共同で開催しました。多くのお子さんがクライミングに挑戦している姿や榎崎選手と触れ合っていた姿を見て、改めて開催してよかったと実感しました。
今後も榎崎選手と想いを一つにして、さまざまなイベントを開催していきます。

「ガ ンバノ ナイス！」

壁に取り付けられた色とりどりのホールドに手や足をかけ、懸命にウォールを登る子ども達。ゴールに迫りつくと、険しかった表情には自然と笑顔が広がった。マットに降り、榎崎智亜選手やこの日一緒に参加した仲間とハイタッチをするその姿は、どこか誇らしげに見えた。

7月30日、Numberとアイディホームのコラボにより実現したスペシャルイベント、「家族で楽しむスポーツクライミング体験会」が東京で開催された。日本全国からこの日のために集まった小学1年生から中学3年生までのキッズクライマー達を指導するのは、アイディホームがサポートする日本スポーツクライミング界のエース榎崎智亜選手だ。子ども達にスポーツクライミングの楽しさを伝えるのは榎崎選手にとっても夢だった。

